

**全国胃癌登録データコード説明書**  
**外科症例登録**  
(第 7.0 版)

2013 年 3 月

日本胃癌学会・登録委員会編

はじめに

この全国胃癌登録データコード説明書には、2013年に行われる日本胃癌学会の全国胃癌登録のうち、2006年外科症例の登録で使用する、登録項目、データコードとその意義が記載してあります。症例の登録から全国登録用データの作成までをサポートする登録ソフトが日本胃癌学会 HP (<http://www.jgca.jp/index.html>) に用意されていますので、実際の登録作業はこのソフトを用いて行って下さい。

ご不明な点は、下記の「日本胃癌学会・登録委員会事務局」までお問い合わせ下さい。

2013年3月

日本胃癌学会・登録委員会  
委員長 片井 均

日本胃癌学会・登録委員会事務局（登録センター）  
新潟大学医歯学総合病院医療情報部  
赤澤 宏平  
TEL 025-227-2471  
FAX 025-227-0850  
E-Mail akazawa@med.niigata-u.ac.jp

# データ入力画面

外科症例登録システム\_2006

作成日: 更新日: Record Status: 0/0【All:0Records】

04-05年データインポート 01-03年データインポート

新規 検索 全レコード 削除 エクセル書き出し エクセル取込 入力 一覧 MENU

年度 (1) 症例番号 (2) 連結番号 (3)

登録施設名 (4) 診療科科名 (5)

患者氏名 (6) 性 (7) ID番号 (8) 生年月日 (9) 年齢 (10)

治療開始年月日 (11) 手術年月日 (12) (13) (19)

生死・死因 (14) (15) 再発 (16) 再発種類 (17) (18)

最終生存確認日 (20) 生存期間 (21) 日数 (22) 生存月数 (23) ヶ月

疾患 (24) (25) (29) (30)

(26) (27) (28)

化学療法 術前 (31) 術中 (33) 術後 (34) (35)

免疫療法 (36) 放射線治療 (38) (39)

手術

占居部位 (40)

占居部位周在性 (41)

最大腫瘍径 (42) (mm)

リンパ節郭清 (43) 手術の到達法 (44) 手術の種類 (45)

合併切除臓器 (46)

再建術式 (47)

組織型分類

組織型分類 (48) リンパ管侵襲 (49) 静脈侵襲 (50)

深達度・病理 (51) 病理N (52) 腹腔細胞診 (53)

総合所見

総合肉眼型 (54) O型亜分類 (55)

深達度・総合 (56)

T4臓器 (57)

総合N (58)

肝転移H (59) 腹膜転移P (60)

遠隔転移M (61) (62)

口側断端PM (63) 肛側断端DM (64)

根治度・総合所見 (65)

STAGE/総合所見 fT (66) fN (67) fH (68) fP (69) fM (70) JGCAiStage (71)

リンパ節転移個数 (72) リンパ節郭清個数 (73)

TNM・総合(6版) T (74) N (75) M (76) Stage (77)

TNM・総合(7版) T (78) N (79) M (80) Stage (81) 参考値

100 ブラウズ

## 全国胃癌登録（外科症例登録）データの定義と意味

項目名、データコードとその定義を以下にまとめました。

入力項目の分類と定義は、1999年刊行の胃癌取扱い規約第13版（日本胃癌学会編）を参照して下さい。

登録は、平成18年（2006年）1月から12月までに診察されたすべての胃癌症例を対象とします。

多発病変の場合は主病変（深達度のより深い病変、より大きい病変）に関するデータを入力してください。

項目		説明	
1	年度	登録する症例の西暦年（4桁）	
2	症例番号	年度ファイル内における症例番号	
3	連結番号	登録データの連結匿名化に用いる番号	
4	登録施設名	初期設定時に登録した施設名が表示される	
5	診療科科名	初期設定時に登録した診療科名が表示される	
6	患者氏名	登録ソフトに入力しても、全国登録エクセルデータには書き出されない	
7	性	M	男
		F	女
8	ID	患者ID番号で、全国登録エクセルデータでは“XXXXXX”と出力される	
9	生年月日	“2006/3/24”などの日付型データの形式で入力 登録ソフトに入力しても、全国登録エクセルデータには書き出されない	
10	年齢	生年月日より自動的に計算される	
11	治療開始年月日	術前化学療法や非手術例などの治療開始日を入力（非手術の場合のみチェック対象）	
12	手術年月日	“2006/3/24”などの日付型データの形式で入力	
13	手術時年齢	生年月日と手術年月日より自動的に計算される	
14	生死	A	生存中
		D	死亡 →死因(15)を入力
15	死因（死亡の場合）	G	原病死
		C	他癌死
		O	他病死
		U	不明
		Z	手術関連
16	再発	あり	→再発種類(17)を入力 →再発年月日(18)を入力
		なし	
17	再発種類（再発ありの場合）	H	血行再発（肝・肺・骨）
		L	局所再発
		N	リンパ節再発
		P	腹膜
		U	不明
18	再発年月日（再発ありの場合）	“2006/3/24”などの日付型データの形式で入力	
19	複数再発登録	再発種類が複数ある場合に別ウィンドウにて入力	

項目		説明	
20	最終生存年月日	死亡例では死亡年月日	
21	生存期間	手術年月日と最終生存年月日より自動的に計算される "X年Xヶ月"として表示される	
22	日数	生存期間を日数で自動表示	
23	生存月数	生存期間を月数で自動表示	
24	疾患	P	初発胃癌 →胃癌個数 (25) を入力
		E	初発胃癌(ESD後) →胃癌個数 (25) を入力
		R	残胃癌 →初回胃切除病変 (26) を入力 →初回胃切除からの期間 (27) を入力 →残胃の癌の存在部位 (28) を入力
		G	GIST →分類登録 (29) を入力
		L	悪性リンパ腫 →分類登録 (29) を入力
		O	その他の悪性腫瘍 →その他の悪性腫瘍名 (30) を入力
25	胃癌個数		
26	初回胃切除病変	B	良性病変
		M	悪性病変
		X	不明
27	初回胃切除からの期間	"X年Xヶ月"として表示される	
28	残胃の癌の存在部位	A	断端吻合部
		S	断端縫合部
		O	非断端部
		T	胃全体
		E	食道
		D	十二指腸
		J	空腸
29	非上皮性腫瘍_分類	GISTの場合	R1 超低リスク R2 低リスク R3 中間リスク R4 高リスク
		悪性リンパ腫の場合	B cell リンパ腫 T cell リンパ腫
30	その他の悪性腫瘍名	平滑筋性腫瘍 神経性腫瘍	

項目		説明	
31	化学療法_術前	あり なし	→術前化療日(32)を入力
32	術前化療日	"2006/3/24"などの日付型データの形式で入力	
33	化学療法_術中	あり なし	
34	化学療法_術後	あり なし	→術後化療日(35)を入力
35	術後化療日	"2006/3/24"などの日付型データの形式で入力	
36	免疫療法	あり なし	→免疫療法開始日(37)を入力
37	免疫療法開始日	"2006/3/24"などの日付型データの形式で入力	
38	放射線治療	あり なし	→放射線治療開始日(39)を入力
39	放射線開始日	"2006/3/24"などの日付型データの形式で入力	
40	占居部位 1 占居部位 2 占居部位 3 (3領域区分を 浸潤順位に従って入力)	U M L T E D .	胃上部 胃中部 胃下部 胃全体 食道 十二指腸 不明
41	占居部位周在性 (断面区分)	L G A P C .	小弯 大弯 前壁 後壁 全周 不明
42	最大腫瘍径	腫瘍の最大径を mm の単位で入力	
43	D (リンパ節郭清程度)	0 1 2 3 a b X	D0 D1 D2 D3 D1+ $\alpha$ D1+ $\beta$ 不明
44	手術の到達法 (手術における到達法種類)	A C N D S L O Z	開腹のみ 開胸開腹(連続) 開胸開腹(非連続) 非開胸横隔膜切開(開腹横隔膜切開) 胸骨縦切開 腹腔鏡・腹腔鏡補助 その他 非手術

項目		説明	
45	手術の種類	DG	幽門側胃切除術
		TG	胃全摘術
		PG	噴門側胃切除術
		PP	幽門保存胃切除術
		LE	胃局所切除術
		SR	胃分節切除術
		MR	胃粘膜切除術・ポリペクトミー
		AN	吻合術
		ST	胃瘻・腸瘻造設術
		EL	試験開腹(単開腹)術
		OT	その他
46	合併切除臓器_1 合併切除臓器_2 合併切除臓器_3 合併切除臓器_4 (4つまで入力可能)	N	合併切除なし
		P	脾尾側
		S	脾
		C	横行結腸
		M	横行結腸間膜
		D	横隔膜
		E	胸部食道
		H	肝
		G	胆嚢
		A	副腎
		K	腎
		J	小腸
		W	腹壁
		R	卵巣
		V	門脈
		Y	Appleby 手術
		Z	脾頭十二指腸切除
		O	その他
X	不明		
47	再建術式 (パウチ吻合については 入力しません)	B1	Billroth I 法
		B2	Billroth II 法
		RY	Roux-en-Y 法
		IP	空腸間置法
		EG	食道残胃吻合
		PP	幽門保存胃切除術
		DT	ダブルトラクト法
		OT	その他
..	非手術		

項目		説明	
48	組織型分類 (主な組織型を1つ入力)	PAP	pap (乳頭腺癌)
		TB1	tub1 (高分化型管状腺癌)
		TB2	tub2 (中分化型管状腺癌)
		SOL	por1 (充実型低分化腺癌)
		NON	por2 (非充実型低分化腺癌)
		SIG	sig (印環細胞癌)
		MUC	muc (粘液癌)
		ASQ	Adenosquamous carcinoma (腺扁平上皮癌)
		SCC	Squamous cell carcinoma (扁平上皮癌)
		CND	Carcinoid tumor (カルチノイド腫瘍)
		MIS	Miscellaneous carcinoma (その他の癌)
		SCM	肉腫
		TUM	その他の腫瘍
		OTH	その他の良性疾患
...	不明		
49	ly (リンパ管侵襲)	0	ly0
		1	ly1
		2	ly2
		3	ly3
50	v (脈管侵襲)	0	v0
		1	v1
		2	v2
		3	v3
51	病理深達度 (病理所見の深達度)	oo	pT0
		yo	ypT0
		MM	pM
		SM	pSM (SM1, SM2 を含む)
		MP	pMP
		SS	pSS
		SE	pSE
		SI	pSI
..	不明		
52	病理 N (病理所見のリンパ節転移の程度)	0	pN0
		1	pN1
		2	pN2
		3	pN3
		X	pNX (不明)
53	CY (腹腔細胞診)	0	CY0 (癌細胞陰性)
		1	CY1 (癌細胞陽性)
		X	CYX (施行せず)



項目		説明	
54	総合肉眼型 (総合所見の肉眼型)	1E	0I 型
		2A	0IIa 型
		2B	0IIb 型
		2C	0IIc 型
		3E	0III 型
		B1	1 型
		B2	2 型
		B3	3 型
		B4	4 型
B5	5 型 (分類不能)		
55	O 型亜分類 (総合所見が複合型の表在型 である場合に入力)	1E	0I 型
		2A	0IIa 型
		2B	0IIb 型
		2C	0IIc 型
		3E	0III 型
56	総合深達度 (総合所見の深達度)	oo	fT0
		yo	ypT0
		MM	fSM (SM1, SM2 を含む)
		SM	fMP
		MP	fSS
		SS	fSE ※確実な T4 にもかかわらず、合併切除を行わなかったために
		SE	fSI "SE" と診断された場合は "SI" を入力
		SI	不明
		..	
57	T4 臓器 _1 T4 臓器 _2 T4 臓器 _3 (総合所見で T4 の場合に入力) (SI の場合のみチェック対象)	P	膵臓
		S	脾臓
		H	肝臓
		C	横行結腸
		M	横行結腸間膜
		D	横隔膜
		G	胆嚢
		A	副腎
		K	腎臓
		J	小腸
		W	腹壁
O	その他		
58	総合 N (総合所見のリンパ節転移の有無)	0	fN0
		1	fN1
		2	fN2
		3	fN3
		X	fNX (不明)

項目		説明		
59	総合 H (総合所見の肝転移の有無)	0	fH0	
		1	fH1	
		X	fHX (不明)	
60	総合 P (総合所見の腹膜播種性転移の有無)	0	fP0	
		1	fP1	
		X	fPX (不明)	
61	総合 M (総合所見の遠隔転移の有無)	0	fM0	
		1	fM1	→遠隔転移部位 (62) を入力
		X	fMX (不明)	
62	遠隔転移部位 _1 遠隔転移部位 _2 (fM1 の場合のみチェック対象)	.	なし 不明	
		N	リンパ節 (LYM)	
		S	皮膚 (SKI)	
		L	肺 (PUL)	
		B	骨髄 (MAR)	
		K	骨 (OSS)	
		P	胸膜 (PLE)	
		H	脳 (BRA)	
		M	髄膜 (MEN)	
O	その他 (OTH)			
63	fPM (総合所見の口側切除断端における 癌浸潤の有無)	-	PM(-) 口側断端陰性	
		+	PM(+) 口側断端陽性	
		X	PMX (不明)	
64	fDM (総合所見の肛側切除断端における 癌浸潤の有無)	-	DM(-) 肛側断端陰性	
		+	DM(+) 肛側断端陽性	
		X	DMX (不明)	
65	総合根治度 (総合所見の根治度)	A	根治度 A	
		B	根治度 B	
		C	根治度 C	
		.	不明	
71	JGCAfStage	自動計算により表示		
72	リンパ節転移個数	病理所見のリンパ節転移個数を入力		
73	リンパ節郭清個数	病理所見のリンパ節郭清個数を入力		
74	総合 T	自動計算により表示		
75	TMN_N	転移リンパ節の個数により自動計算		
76	TNM_M	総合 H・総合 P・総合 M いずれかが 1 のときは自動的に 1。それ以外は手入力		
77	TNM_Stage	自動計算により表示		

※ 番号に色のついている項目はエラーチェック項目です。

## 提出用データの EXCEL 列と項目 一覧

EXCEL 列	入力欄	項目
A	4	登録施設名
B		登録施設名 E (英語表記)
C	1	年度
D	2	症例番号
E	3	連結番号
F	8	ID
G	13	手術時年齢
H	7	性
I	12	手術年月日
J	14	生死
K	15	死因 (死亡の場合)
L	16	再発
M	17	再発種類 (再発ありの場合)
N	20	最終生存年月日
O	24	疾患
P	40	占居部位 1
Q		占居部位 2
R		占居部位 3
S	41	占居部位周在性
T	43	D
U	44	手術の到達法
V	45	手術の種類
W	46	合併切除臓器 _1
X		合併切除臓器 _2
Y		合併切除臓器 _3
Z		合併切除臓器 _4
AA	47	再建術式
AB	48	組織型分類
AC	49	ly
AD	50	v
AE	51	病理深達度
AF	52	病理 N
AG	53	CY
AH	54	総合肉眼型
AI	55	O 型亜分類
AJ	56	総合深達度

EXCEL 列	入力欄	項目
AK	57	T4 臓器 _1
AL		T4 臓器 _2
AM		T4 臓器 _3
AN	58	総合 N
AO	59	総合 H
AP	60	総合 P
AQ	61	総合 M
AR	62	遠隔転移部位 _1
AS		遠隔転移部位 _2
AT	71	JGCAfStage
AU	42	最大腫瘍径
AV	63	fPM
AW	64	fDM
AX	65	総合根治度
AY	73	リンパ節郭清個数
AZ	72	リンパ節転移個数
BA	74	総合 T
BB	75	TMN_N
BC	76	TNM_M
BD	77	TNM_Stage
BE		(空欄)
BF	25	胃癌個数
BG	29	非上皮性腫瘍 _ 分類
BH	30	その他の悪性腫瘍名
BI	26	初回胃切除病変
BJ	27	初回胃切除からの期間
BK	28	残胃の癌の存在部位
BL	18	再発年月日 (再発ありの場合)
BM	31	化学療法 _ 術前
BN	32	術前化療日
BO	33	化学療法 _ 術中
BP	34	化学療法 _ 術後
BQ	35	術後化療日
BR	36	免疫療法
BS	37	免疫療法開始日
BT	38	放射線治療
BU	39	放射線開始日
BV	11	治療開始年月日

---

全国胃癌登録データコード説明書  
外科症例登録 (第 7.0 版)

胃癌取扱い規約・第 13 版対応  
2013 年 3 月刊行 日本胃癌学会・登録委員会編

委員長	片井 均	国立がん研究センター中央病院 胃外科
委員	赤澤宏平	新潟大学医歯学総合病院 医療情報部
(五十音順)	磯部 陽	国立病院機構東京医療センター 外科
	小田一郎	国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
	小野裕之	静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科
	瀬戸泰之	東京大学 消化管外科
	田辺 聡	北里大学東病院 消化器内科
	辻谷俊一	国立国際医療研究センター 臨床研究センター
	梨本 篤	新潟県立がんセンター新潟病院 外科
	布部創也	がん研究会有明病院 消化器外科
	深川剛生	国立がん研究センター中央病院 胃外科
	古河 洋	近畿大学医学部 上部消化管外科
	宮代 勲	大阪府立成人病センター がん予防情報センター 兼 消化器外科

日本胃癌学会・登録委員会事務局 (登録センター)  
新潟大学医歯学総合病院医療情報部  
赤澤 宏平  
TEL 025-227-2471  
FAX 025-227-0850  
E-Mail akazawa@med.niigata-u.ac.jp